

2019年度「第9回フィリピンボランティアスタディツアー」参加者による報告

私は1月5日から1月16日までフィリピンボランティアスタディツアーに参加して参りました。

現地で印象に残ったことは、ファウンデーションスクールで子供達と一緒にフィリピンのダンスを踊ったり、折り紙をしたりしたことです。お互いの文化に触れ合う事ができ、とても充実した時間を過ごす事が出来ました。

また、ホストシスターとタガログ語と日本語を教えあったりお互いの趣味の話をしたり、姉妹のように会話をしたことも印象に残っています。ホームステイが始まってから数日経ったころ、彼女と第二次世界大戦の話をする機会がありました。同い年の私たちがどのような教育を受けたのか、経験していない私たちだからこそ思う事、本当の平和を実現するために必要な事を真剣に話し合う事が出来ました。

火山の噴火に伴い予定とは異なるスケジュールで活動した日もありましたが、沢山の方のおかげで貴重な経験をできたと思います。ホストシスターと話しあった事、現地に行って自分の肌で直接感じた文化や現状を様々な形で役立てていきたいと思っています。



ファウンデーションスクール



ホストシスターと一緒に

Father Louise Chauvet Foundation Schoolとは、St. Paul College Pasigが経営する、貧困層の子どもたちのための学校です。子どもたちはSt. Paulの生徒と同じ制服を着用しています。学校内では、お母さんたちのために職業訓練が行われています。